

2013年1月20日

さらさら

Quality of your life 心も身体も心地よく
http://www.saradent.com/

加古歯科医院

〒478-0053 知多市清水ヶ丘 1-1801
tel(0562)33-4180
fax(0562)33-4188



『医療の本質』

院長 加古美裕

新年、あけましておめでと
うございます。

加古歯科医院の今年の仕事
始めは一月四日。例年より早
いスタートでした。

その初日の一月四日。朝か
ら電話は鳴りっぱなし。そう、
急患の患者さんからの電話で
す。急患で来られる患者さん
のすべて、よりによって楽し
いはずの年末年始に、予想も
しない歯の苦しみに耐えかね
た方々でした。その方々の気
持ちを察するに、「早く開いて
いる歯科医院はないの
か!」という思いだったに
違いないでしょう。私たちの
医療の本質は、やはりここに
あるのだと思います。



「いち早い苦しみからの解
放」寝られないほど痛くて苦
しみ続けた状態が、歯科医院
へ来院後、ウソのように痛み
がなくなり、楽しい日常生活
に戻る。

これが、最も私たちに求めら
れていることであり、まさに
「医療の本質」だと思います。

「困られている方々に全力を
捧げること」今年も、加古歯
科医院全員、同じ思いで皆様
をお迎えさせて頂きます。



『太陽のように』 チーフ歯科衛生士

河合弘子

加古歯科医院では、毎年
末、仕事納めの日に恒例の忘
年会があります。

年を重ねるごとに人数も多
くなり今回は三〇人と盛大に
行なわれました。

その席、当院長の話で私
が感動した言葉を紹介させ
て頂きます。

『僕は太陽を崇拜している
よ!太陽は全てを明るく、温
かくしてくれる。』

僕は、太陽になりたいと思っ
ているし、皆も患者様の太陽
になって貰いたい』

院長も私たちも、宗教家で

も何でもありませんが、一年
間、この思いは大切に仕事をさ
せて頂きます。

いきなりですが、今年、伊
勢神宮と出雲大社の式年遷宮
が六〇年ぶりに重なる珍しい
年と聞きました。伊勢は二〇年
ごと、出雲は約六〇年ごとに行
われる式年遷宮によって甦る
との事。

伊勢神宮の主祭神は天照大神
(あまてらす・おおみかみ)日
本の神様の中で最高神の地位
を占める神様で、太陽の神であ
り、高天原(たかまがはら)の
主宰神です。

パワースポットと言われる
この地に元気な私たちが詣で
りフレッシュしたフォレスト
をお見せしたいです。今年もど
うぞ宜しくお願い致します。



『明けまして』

おめでとうございます』

ディレクター 歯科衛生士

古野和子

皆様、新年明けましておめで
とうございます。本年もどうぞ
よろしくお願い致します。新年
に寄せて、昨年NHKで放映さ
れた、ある会社の経営者の方の
言葉を紹介します。

「失ったものを数えるな。残
されたものを研ぎ澄ませ。」
この方は二十代の頃から、
徐々に体の自由を奪われてい
く難病と闘いつつ、強い意志
をもって家族を守り、また事
業に打ち込んでこられた方で
す。

健康な私たちであつても
色々な場面、事柄において、
少しづつ失っていくものが増
えていくのは否めません。し
かしながらそれを嘆くより、
残されたものに感謝し、大切
に育て、あるいは研鑽と努力
を重ねることはできるので
す。失ったものより、今ある
もの、できることを見つめて
いくのが大切なのではないで
しょうか。

今あるもの、できることを
探していくと、おのずと感謝
の気持ちが生まれ、温かで幸
せな気持ちになります。優し
い気持ちで日々を過ごすこと
は、いざ実践となるとなかな
か難しいものがありますが、
日々意識して努力を続けるこ
とを目標にしたいと思いま
す。

